



# ぽっかぽか ぞう組



先月は「運動会」「遠足」と行事が盛りだくさん。保護者の皆様、たくさんのご協力ありがとうございました。「楽しかった」「またやりたい!」と子どもたちが喜ぶ姿にとっても嬉しく思います(^ ^)

寒い季節がだんだん近づき、体調を崩しやすい時期ですので健康に気を付けて引き続き元気なぞう組のみんなと楽しく過ごしていきたいと思ひます。今月号はアートの様子をお伝えします♪



アート



講師のかほる先生を招いて10月から年少のアートが始まりました。絵画指導では、絵の描き方や道具の使い方、色を楽しむなどの画用紙に表現します。大きな画用紙に絵を描く経験を通して、子ども達に「描く」ことの楽しさ、色をつけることの面白さを教えてくれます。表現することを大事にしているかほる先生は「ピンクのゾウがいたっていい」「失敗してもいい」と子ども達にお話していました。すると初めてのアートでも緊張することなく、一生懸命取り組んでいました♪

・活動は、①話を聞く ②先生の見本を見る ③自分で描いてみるという流れでやっています。また、クレヨンや絵の具を使う時には「赤色を出してみよう」と自分達で探してみたり、「赤色の食べ物なにがあるかな?」「赤いクレヨンで○や△や□を描いてみよう」など色や形について認識する力も養います。

・絵の具を使う時には「三点持ちで筆を持ってみよう」「描くときは筆を立てて優しく描いてみよう」など道具を正しく使うことを学ぶ場でもあります。これから様々な画材に触れて、画用紙に描くこと・表現することを楽しんでほしいなと思ひます。

活動を通して、「自分なりに表現することの楽しさ」や「子ども同士で話し合い協力することの大切さ」さまざまな体験をしてきました。また、表現・発表するのが苦手な子もいますが最後まで諦めずに**“やり切る”**ことで達成感を味わっていただけらなと思ひています。できたという経験は自信へと繋がっていき、「自分是可以る」という自己肯定感は新しいことに挑戦する力になります。

先月の行事を終えてから何ごとにも意欲的になり、この数ヶ月でたくさんの成長が見られたぞう組さん。これからの成長も楽しみです♪